

平成29年 1月 25日
国立大学法人 千葉大学

2月20日は
「アレルギーの日」

～2017年は“アレルギー改革元年”～

アレルギーのメカニズムと対処法を子どものうちから身につけよう 「小中学生向けのアレルギー啓発授業」を千葉大発ベンチャーNPO、 NPO法人企業教育研究会とアイウエアブランドのJINSが初開催

千葉大学の藤川大祐教授が理事長を務める千葉大発のベンチャーNPO「NPO法人企業教育研究会」は、株式会社ジェイアイエヌ(東京本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田中仁、以下 JINS)と共同で、小中学生向けのアレルギー啓発授業を千葉大学教育学部附属中学校を含む千葉県内の小・中学校で実施いたします。

【小学生向け】 開催日時:2017年2月 7日(火)11:00～12:00 / 場所:千葉県富里市立富里第一小学校
【中学生向け】①開催日時:2017年2月13日(月)13:00～13:45 / 場所:千葉大学教育学部附属中学校
②開催日時:2017年2月16日(木)13:20～14:10 / 場所:大網白里市立大網中学校

2016年12月、厚生労働省がぜんそくやアトピー性皮膚炎・花粉症などアレルギー疾患について、国や自治体が取り組むべき方向性を示す初の基本指針案を発表しました。同省のデータ※によると、気管支ぜんそくや花粉症などのアレルギー疾患患者数は増加傾向を示し、国民の2人に1人が何らかのアレルギー疾患にかかっているという結果に。基本指針案では、自治体・教育機関といった生活の場での支援も一つの柱になっていますが、子どもに向けてのアレルギーに関する理解啓発や、子ども自らがアレルゲン(アレルギー疾患の原因となる物質)から身を守る方法についての授業はほとんど行われていないのが現状です。

そこで今回NPO法人企業教育研究会は、これからの季節に最も猛威を振るうアレルゲン＝花粉シーズンを前に、花粉の対策用アイウエア「JINS 花粉CUT」を展開しているジェイアイエヌと開発を行った小中学生向けのアレルギー啓発授業を実施します。授業では、生活の中に潜んでいる身近なアレルゲン(花粉や食物など)を例に、アニメーションを使用しながら、アレルギー疾患が起きるメカニズムや対策方法について、協働学習で授業を展開する予定です。

※出典:厚生労働省「リウマチ・アレルギー対策委員会報告書」

開催概要

授業テーマ:「小中学生向けのアレルギー啓発授業」
講師: 古谷 成司氏(NPO法人企業教育研究会 理事)

◆小学生向け

場所:千葉県富里市立富里第一小学校(住所:千葉県富里市中沢573)
開催日:2017年2月7日(火)11:00～12:00
対象クラス:小学6年生(21名予定)

◆中学生向け

- ①場所:千葉大学教育学部附属中学校(住所:千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33)
日時:2017年2月13日(月)13:00～13:45
対象クラス:中学1年生(38名)
- ②場所:大網白里市立大網中学校(住所:千葉県大網白里市金谷郷275)
開催日:2017年2月16日(木)13:20～14:10
対象クラス:中学1年生(38名)

■授業プログラム内容

- ・アレルギーが起きるメカニズムとは
- ・身近なアレルゲンの種類について
- ・データで見るアレルギー疾患患者数
- ・アレルギーを防ぐための対策方法
- ・自分の目でアレルギーを見てみよう
(小規模な実験を予定)

※プログラム内容は変更の可能性があります。

■NPO法人企業教育研究会(<http://ace-npo.org/>)とは

千葉大学教育学部の藤川大祐研究室を母体に、2003年3月にNPO法人認証を受けた千葉大発のベンチャーNPOです。主に学生たちの力で、企業と学校を結び、企業のリソースを活かして小学校、中学校、高等学校等に新しい授業プログラムや教材を届けています。

【本イベントに関するお問合せ】

NPO法人企業教育研究会・千葉大学教育学部附属教員養成開発センター

Tel : 043-308-7229 (担当:谷山)